

事務事業名				所管部課				
意 図		シートの1枚目には、事務事業の実施内容が記載されます。						
事業概要								
事業内容	必要性	総合計画での位置づけ	章		節		施策	
		根拠法令等						
		事業種別	市単独事業	施設整備や基盤整備等の建設事業	設計や予備調査等、施設整備や基盤整備等の建設事業の準備段階で行われるもの			
	熟度・緊急性	新規・継続						
		事業詳細・手段	(事業概要)					
	効率性	市の関与のあり方	ヒアリング時には、担当課長等から、事業の内容と、その必要性、熟度・緊急性、効率性について説明いたします。					
		事業量・頻度						
		総事業費(経費内訳)						
	年度別事業費	平成22年度 決算 (単位:千円)	平成23年度 決算見込 (単位:千円)	事務事業番号				

事業推進方針

	積極的に推進する事業、または計画どおり実施する事業
	事業内容を見直しながら実施する事業
	当面実施しない事業、または廃止・休止する事業



事業推進方針判断に際しての3つの視点		
必要性	<p>事務事業の必要性を判断する際には、当該事業が総合計画基本計画に明確に位置づけられているか、あるいは、この事業に対応した施策が明確に基本計画に記載されているか、また、総合計画基本計画の策定後に、当該事業の実施が求められるような社会経済情勢の変化があるかどうかを判断基準としています。</p>	<p>高い</p> <p>低い</p>
	<p>シートの2枚目には、1枚目の事務事業の実施内容から3つの視点(必要性、熟度・緊急性、効率性)による市の推進方針の判断内容が記載されます。</p>	
熟度・緊急性	<p>事務事業の熟度・緊急性を判断する際には、新規事業の場合は、着手・実施の見通しはあるか、事業進捗の阻害要因があるか、継続事業の場合は、現行レベルを継続するうえで事業進捗に相当な影響を及ぼす新たな障害がないか、また、事業を休止・縮小することが可能かという観点も判断基準としています。</p>	<p>高い</p> <p>低い</p>
	<p>ヒアリング時には、担当課評価・総合政策課評価・行政評価委員会評価・総合評価で差異がある場合、総合政策課から説明いたします。</p>	
効率性	<p>事務事業の効率性の判断にあたっては、民間委託の拡大を図っているか、類似業務との統合を進めているか、経費削減に向けた改善・工夫を行っているかなどを判断基準としています。</p>	<p>高い</p> <p>低い</p>